

第1回町健康づくりの集いを開催しました！

第1回町健康づくりの集いが2月15日、平泉小学校体育館で開催されました。

集いは「楽しみながら健康づくりに取り組もう！」をテーマに、歯科保健表彰式やエアロビクス、玄米ニギニギ体操、講演などが行われました。

表彰式では、26年度の施設歯科健診で虫歯が1本もなかった5歳児24人と、成人歯科健診で65歳で自分の歯を25本以上有する20人、70歳で自分の歯を20本以上有する16人が表彰されました。

会場には、健康チェックや減塩料理を展示した食生活コーナーなど多数のコーナーが設けられ、訪れた参加者らは展示を見たり体験していました。

講演会では、国立病院機構琉球病院精神科の福田貴博先生が、「お酒を上手に飲んで長生きする方法」と題して講演。「飲酒量は普段の飲み方を意識するだけで減らすことができる。上手な飲み方を自ら学び健康的な生活を楽しみましょう」と話していました。



1/表彰を受けた園児 2/エアロビクスで楽しく体を動かしました 3/異なる塩分濃度のみそ汁を試飲 4/講師の福田貴博先生

読書推進運動功績者表彰を受賞 子育て支援ボランティアかみふうせん

子育て支援ボランティアかみふうせん(阿部ひとみ代表)が、県読書推進運動協議会の2014年度読書推進運動功績者表彰を受賞しました。

阿部代表は「読み聞かせをきっかけに人と人をつなぐことが私たちの目指す活動だと感じている。本の読み聞かせでお話の世界を広げること、手作り折り紙でゆったりとした時間を過ごすことをこれからの活動でも提供していきたい」と話していました。



受賞を喜ぶかみふうせんの皆さん

春の藤原まつり情報

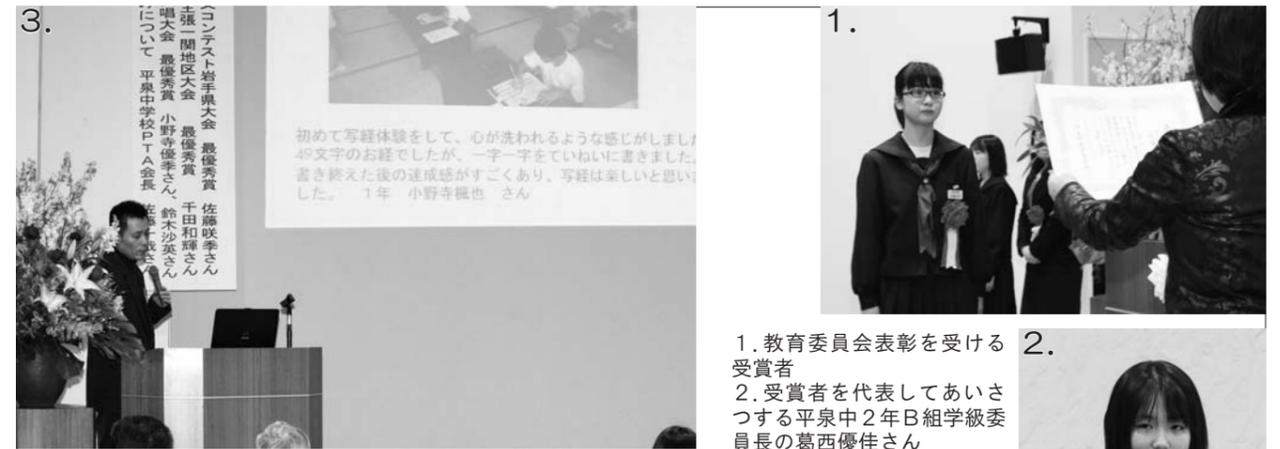


義経公役に 俳優の 吉沢 亮さん

5月3日に行われる春の藤原まつり「源義経公東下り行列」の源義経公役に、俳優の吉沢亮さん(21歳)が扮することが決まりました。

吉沢さんは東京都出身。アミューズ全国オーディション2009で審査員特別賞を受賞。平成24年に放送された「仮面ライダーフォーゼ」(テレビ朝日)では仮面ライダーメテオ役を務めたほか、26年12月公開の映画「アオハライド」など、多くのテレビドラマや映画、舞台に出演しています。

◎生年月日/平成6年2月1日 ◎特技/剣道(2段)



1.教育委員会表彰を受ける受賞者
2.受賞者を代表してあいさつする平泉中2年B組学級委員長 葛西優佳さん
3.平泉学の取り組みについて発表する佐藤一哉さん

生涯学習町民のつどい

～生涯学習社会の実現を目指して～

平成26年度町生涯学習町民のつどい・教育振興運動推進大会(町教育委員会主催、町教育振興運動推進協議会・町体育協会共催)が2月22日、平泉文化遺産センターで開催されました。

つどいでは、表彰に続き成果発表、「教育振興運動」実践活動発表のほか、生涯学習講演会が行われ、生涯学習社会の実現に向けて機運を高めました。

2個人・1団体を表彰

表彰では、本年度文化活動やスポーツ分野で活躍した2個人・1団体が表彰されました。

またグラウンドゴルフや町民運動会など7種目の総合得点で競われたふるさとオリリンピア2014の表彰も合わせて行われ、上位3行政区が表彰されました。

◆教育委員会表彰

佐藤一哉さん(平泉中2年)
法務省・全国人権擁護委員連合会主催平成26年度全国中学生人権作文コンテスト岩手県大会最優秀賞
岩淵弘人さん(遠野高校2年)
第93回全国高校サッカー選手権大会岩手県大会優勝(全国大会出場)
平泉中学校2年B組
毎日新聞社・全国新聞教育研究

協議会主催第64回全国小中学校・PTA新聞コンクール中学校学級新聞の部 毎日新聞社賞(第2位)

◆ふるさとオリリンピア表彰

▽優勝II13区(得点540点)
▽準優勝II10区(得点435点)
▽第3位II10区(得点345点)

成果発表

①全国中学生人権作文コンテスト岩手県大会最優秀賞
佐藤一哉さん(平泉中2年)
「弟から学んだこと」

②第16回わたしの主張一関地区大会最優秀賞
千田和輝さん(平泉中3年)
「和を背負う」

③一関地方児童生徒独唱大会最優秀賞 曲目「野ばら」
独唱 小野寺優季さん(平泉小5年)
伴奏 鈴木沙英さん(同)

親子で取り組んだ平泉学習

「教育振興運動」実践活動発表では、平泉中PTA会長の佐藤一哉さんが、「親子で学ぶ平泉学」の取り組みについて発表。郷土愛を高める活動を通じて、郷土への誇りを持った人材育成の取り組みの継続を誓いました。

講演会では宮城県仙台市「プランニング開」代表取締役でアトリエ自遊楽校主宰の新田新一郎さんが「子どもが関わり子どもが育つまちづくり」地域の活性化は子どもたちの元気から」と題し講演。まちが元気になるためには子どもたちのパワーが一番大事というお話から、今の子どもたちに必要なことは自尊心やコミュニケーション能力を育てていくことであり、そのためには生活の中で「すごいね」「ありがとう」「助かる」と声をかけてあげることが大切と話されました。

「平泉を思う気持ちを若い世代につないでいくことが大切。学校だけでなく、地域という教室で町の人たちが先生になって思いをつないでいって欲しい」と話していました。

生涯学習講演会



ユーマアを交え、講演を行う新田さん